

第8回諏訪東京理科大学公立化等検討協議会における意見

名称(案)	理由
諏訪東京理科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史も重ねてきていることや東京理科大学の支援をこれからもいただいでいく意味でも、冠を使わせていただきたい。 ・「東京理科大学」として、20年近く積み上げてきたネームバリューがある。 ・「公立」の文字は、どういった大学かは(公)などと示されるので、長い名称にならないよう、つけなくても良いと思う。 ・「東京理科大学」というネームバリューが非常に大きいため。 ・諏訪の地に根差してここまで来ているため。
公立諏訪東京理科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京理科大学」はとても大きな存在。 ・「公立」と入れることによって選択肢と成りえるのは大きいのではないか。 ・「諏訪東京理科大学」の名称は外せないと思う。 ・新たな大学になるため、「公立」を付けたほうが良いと考える。

(参考)

新公立大学の名称(案)に関する公立化等検討有識者会議委員からの意見

1 従来と同じ名称とする意見 … 3件

名称(案)	理由
諏訪東京理科大学	継続性と「理科大」のブランド力(将来、総合大学になったら変更も)
諏訪東京理科大学	既に「諏訪東京理科大学」として、全国に認知されていること。東京理科大の姉妹校としても、「東京理科」を外す訳にはいかないこと。 「諏訪」については、狭い意味の諏訪でなく、諏訪圏域を捉えて広域としての公立化であり、現行の「諏訪東京理科大学」が良いと考える。
諏訪東京理科大学	従来と同じ名称でよい。

2 従来とは異なる名称とする意見 … 6件(8名称(案))

名称(案)	理由
公立諏訪東京理科大学	長野県内はもちろんのこと、全国に一定の知名度を持つ現在の名称を継続するメリットは大きい。東京理科大学の人気度、知名度、信頼度は応募ならびに入学決定要素として、非常に重要であると考え。
諏訪理科大学 または諏訪理工科大学	設置場所として、また、設置者の背景から、「諏訪」は欠かせないと思う。理科大学、東京理科大学との連携から、また、東京理科大学のブランドバリューを考慮すると理科大学、あるいは理工科大学は必要と思う。また、当然ながら、東京理科大学の了解があることが前提と思う。
諏訪理工科大学 または諏訪理工科大学	工学分野に理学分野を加えた大学にといった意味合いから、医療ヘルスケア関連学科の将来の新設に含みを持たせたい。
諏訪工業大学	工学部単科であることが強調できる。また、「理科」は残したい方が多いとは思いますが、「理科」の響きは「工学」に繋がらない。
長野工科大学	公立化されれば、もう諏訪地域の大学というより、長野県の大学になるため。
茅野工学大学	工学部のみで茅野市に立地しているから。